

国内実地研修

実習先：愛知県総合農業試験場
～野菜グループ～



農学分野での県職員の仕事

1. 県庁・・・農業関連の事務など
2. 農業大学校
3. 普及員・・・

約4年で異動あり

農家に密着し農業技術などの指導に当たる仕事。農家と試験場をつなぐ役割。農家の声を伝える。

4. 農業試験場・・・

農家が求めている技術や品種の開発、さらにそれらの試験

野菜グループ

- 育種...

農家にとって有用な形質を見つけ、その技術を市場に出せるように、何代も育て、固定化していく。

- 栽培...

栽培が楽になるような技術を開発、その試験をする。

トマト

葉や茎の吊り下げ作業が大変

- 単為結果性 ホルモン処理不要

- 黄化葉巻病の抵抗性

苗にタバコ粉ジラミを吹きかけて抵抗性をチェック
さらにDNAマーカーでも抵抗性チェック

- 葉カビ病の抵抗性
- カラフルトマト



- 短節間品種 誘引(吊り下げ作業)の簡略化



- 大玉トマト

ルネサンスは甘い小粒。もっと大玉にしたい

愛知県は全国2位のトマト生産量！



ドライミスト



夏場の高温時にも収穫して
トマトを高い値で売りたい！！

霧状の水が噴射され
ハウスを満たしている



32℃以上になると自動的に作動

スポット夜冷システム

苗のうちに毎晩、夜中の一定時間だけ冷房をかけたトンネルの中に置くと、苗の成長が促進される！！



袋培地





4株ごと袋の中で栽培



袋培地

メリット

病気が袋以上広まらない
水分調節しやすい
置くだけでセットできる
取り替え簡単

震災後の農家でも
利用されている！！

デメリット

成長点が黄化してしまう

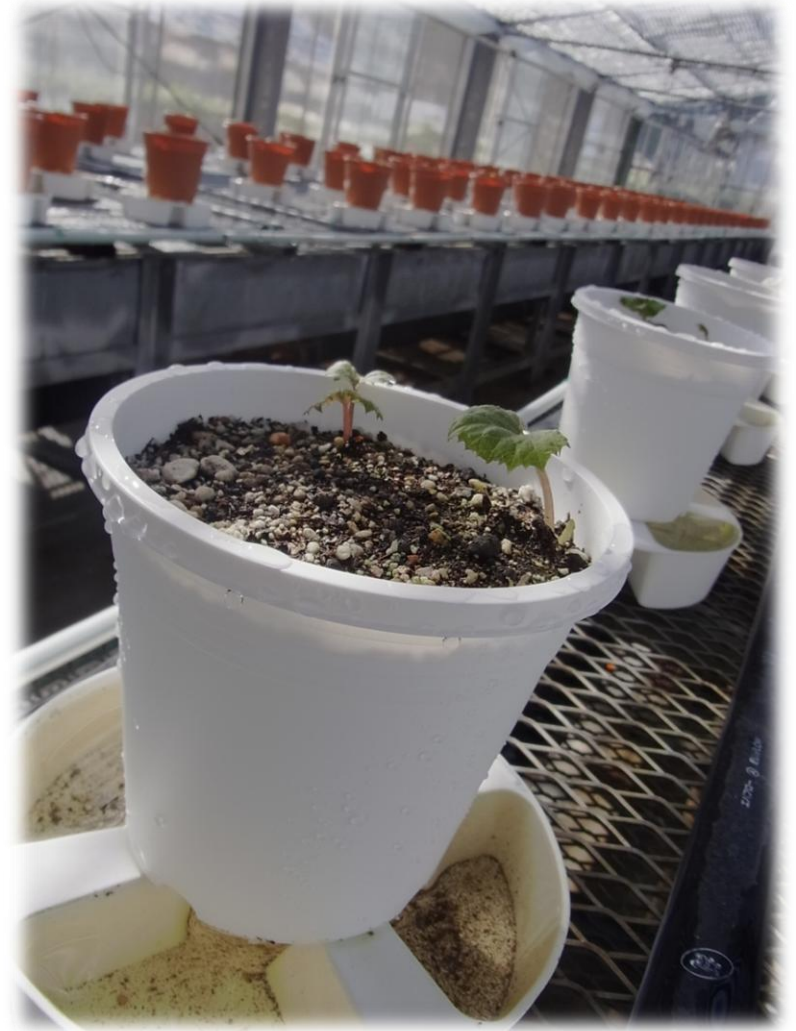
フキ

栄養繁殖性(3倍体)の植物のため、企業はあまり研究していない



試験場のような公共機関が研究。





試験場の細胞培養室においてウイルス病など
にかからないように丁寧に培養



試験場内でさらに10倍の数の苗を増やす



植えるまで5年
もかかる！

育苗センターで10倍



JAでさらに10倍の苗を栽培



農家でさらに10倍の苗を増やす

国内実地研修で学んだこと

- 県の職員としての研究員の大変さ

栽培試験

さらに！！



研究論文のチェック、
論文や書類の作成

•研究員の立場であるが、栽培員を雇っているわけではないので、水やり、草むしり、肥料撒き、ハウスの補修などの作業もほぼ自分だけでやらなければならない。

・責任を持って自分の作業をやることの意義

一人でいくつかの試験を同時進行的に行わなければならないため、責任が欠かせない。

ひとりひとりの仕事の正確性がそのまま県の農業につながる。

・農家を第一に考える姿勢

すべての仕事は農家のために行っており、農家の声をできるだけ実現させたいという気持ちがある印象的だった。

感想、今後に生かしたいこと

- 研究職といっても簡単なものではないという事実を知ること
- 自分の仕事に意義を見出し、献身的に仕事をすることが成功につながるということ
- 自分の仕事に責任をもつことが何より重要であること